

『明治、前へ！』

明治中学校 校長室だより
No. 6 令和4年5月20日



自身の新たな目標に向かって

2日間にわたる定期テスト①が終了しました。新型コロナウイルス感染防止対策を行う中で、今年度は定期テストの日に制服を着用するように呼びかけることとしたので、2日間の登校時には普段と少し違った様子が見られました。その中には、夏の制服を着用する生徒も多く、元気に挨拶を交わす姿にも一層爽やかさが感じられました。テストへの取組については、一人一人が自分の目標の達成に向けて精一杯努力できたと思います。今後、各教科担当の先生から返却される結果を基に、範囲となった学習内容の定着度を振り返るとともに成果と課題を見つけ、課題の解決に向けて新たな歩みを始めてくれることを期待します。繰り返しになりますが、「学問に王道なし」です。



さて、5月も終盤に入り、1学期の折り返しの時期を迎えます。これからの時期は、暑さが増すとともに梅雨特有のじめじめした天候が続くことが予想され、その中で毎日過ごすこととなります。自身の健康・安全と熱中症に気を付けて生活するようにしてください。

気持ちのよい挨拶・温かい拍手・・・

毎朝の登校時間が過ぎると、各教室から朝の挨拶の声が聞こえます。また、生徒の発表などが終わると拍手の音が聞こえます。大変すがすがしい気持ちになるだけでなく、生徒の生き生きとした表情が思い浮かびます。ある説によると、挨拶という文字の本来の意味は、お互いにそばに寄り添って押し合うこととされています。互いの心が開いてこそ、心の触れあいができるということです。心を開いて、自分から挨拶をすることが大切です。また、挨拶をしっかり行うことは、「私はあなたのことを受け入れています」「私はあなたの存在を認めています」ということを示すことになり、その後の会話のきっかけになります。自分の心を開いた状態であると伝えることで、たくさんのコミュニケーションが生まれます。気持ちのよい挨拶や仲間の頑張りを認める温かい拍手などを大切にするとともに、自ら進んで実行できるように心がけてください。



タブレットPCで動きを確認！

1年生男子が保健体育の授業でハードル走に取り組んでいます。ハードル走では、走るスピードをできるだけ落とさずにハードルをまたぎ越すことが必要とされますが、またぎ越す時の自分の動きを把握することは難しいです。そこで、授業ではペア学習を取り入れ、相手の動きをタブレットPCで撮影し、その画像から動きを確認し、互いにアドバイスする活動を行っています。

このように、本校ではタブレットPCを教室での授業だけでなく屋外での授業や様々な行事などで活用しており、今では生徒一人一人の毎日の生活に欠かせないツールとなっています。また、各学年でタブレットPCの使用上のルールを生徒自身で考え、責任ある行動を心がけています。今後も一人一人が考え、判断する力を高めるため、活用の場をさらに広げていきたいと思っております。



ペアで動きを撮影！